

信太山丘陵とその付近の散策

2 班担当

今回は和泉市の北部にある信太山丘陵とその周辺を散策します。丘陵の北の端にある和泉黄金塚古墳は「景初3年」（239年）と書かれた鏡が見つかった事で、全国的に注目された。又昨年には惣が池遺跡から青銅鏡が発見され弥生時代と同時期に中国の漢王朝の鏡を真似て日本列島で作られた小形の鏡（小形仿製鏡）である事が分かった。この周辺には弥生時代の集落である惣が池遺跡や、大小の古墳が残っており、芝居や浄瑠璃で有名な「葛の葉伝説」ゆかりの地としても知られています。伝説の中に登場する信太の森は「森と云えば信太の森」と言われるほど、平安時代から貴族の間でよく知られていた場所である。

記

実施日 令和4年8月19日（金曜日）

集合場所、時間 葛葉稲荷神社 10：00

J R北信太駅下車（天王寺方面から改札を出てから地下道を通して西口改札付近で2班の担当者が案内します。）

行程、信太の森神社（葛葉稲荷神社）～信太の森ふるさと館(ボランティアの説明)～鏡池～前奈池2号公園(昼食)～西福寺（ボランティアの説明）～泉井上神社～J R和泉府中駅（解散）15：00頃和泉府中駅解散 約7km

持ち物 ハイキングスタイル、飲み物、弁当、雨具、マスク、等、

全行程、舗装された道路を歩きます。熱中症対策に特別準備、配慮の上参加して下さい。当日の天気予報の降水確率が50%以上の場合は中止。中止の場合は前日の17：00迄に連絡します。

各班長は出欠を8月5日までに2班の班長まで連絡して下さい。